

島根県知事の溝口でございます。一言ご挨拶を申し上げます。

昨日の「本殿遷座祭」、そして本日の「本殿遷座奉幣祭」が、厳粛な中、盛大に執り行われましたことを、心よりお喜び申し上げます。

この平成の大遷宮の準備のためになされた、千家宮司様をはじめ出雲大社様のご苦心、ご努力に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

また、大遷宮にあたりまして、奥田会長様をはじめ出雲大社御遷宮奉賛会の皆様、地元の皆様、そしてご修造の工事を担当された皆様など、多くの関係の方々のご尽力に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

そして、こうして60年に1度のご遷宮に、私どもは、県内外の多くの皆様とともに参列させていただきました。このご縁に、深く感謝を申し上げる次第であります。

島根県では、昨年「古事記編纂1300年」、そして今年この「大遷宮」に合わせまして、「神々の国しまね」の魅力を伝えるキャンペーンを進めております。

出雲大社のそばにあります古代出雲歴史博物館周辺で、昨年は「神話の博覧会」を、そして今年は、今、「出雲大社展」を開催しております。

そうした中で、国内における動きを見ますと、多くの人々が日本という国がどのようにして出来たのか、そしてその中で古代出雲はどのような役割を果たしてきたのかなど、日本の成り立ちや古代出雲に対して、大きな関心を持ってこられているように感じます。

私どもとしましては、今後も古えから続く「ご縁」のお力もお借りしながら、古代出雲の魅力、島根の魅力、さらには日本の魅力を内外に伝えていきたいと考えております。

終わりになりますが、平成の大遷宮に携わられた多くの皆様と、本日ご列席の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げて、お祝いの言葉に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。